



錦を紡いで



校訓：「共に生きる」 学校教育目標：「共に学び合い 共に高め合い 共に生きていく」
 協働型学校評価の目標：「ありがとう」の言葉があふれる学校づくり・家庭づくり・地域づくり
 TEL 302-5516 FAX 391-6867 <http://www.sendai-c.ed.jp/~nishiki66jh/>

校内書きぞめ展

1月18日（木）から、校内書きぞめ展が開催されています。前日の放課後に、各クラスの国語係や掲示係、ボランティア生徒などの手によって、掲示作業が行われました。硬筆用紙を模造紙に貼る作業では、几帳面な作業を得意とする生徒が活躍し、毛筆を高所に貼る作業では、背の高い生徒が活躍するなど、それぞれの持ち味を生かした働きで貢献している様子が見受けられました。展示期間は1月31日（水）までとなっておりますので、ご来校の際は、生徒たちの力作を是非ご覧ください。



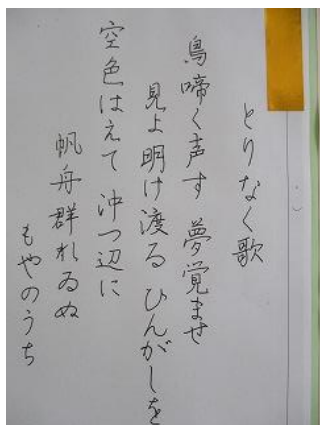
1年「月光」



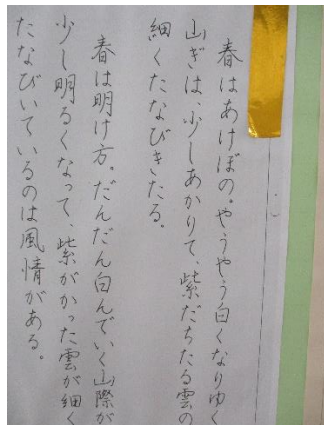
2年「自然」



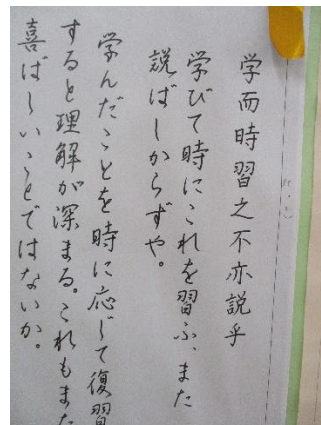
3年「友情」



1年「とりなく歌」



2年「枕草子」



3年「論語」



錦中ニューストピックス

校則見直し熟議

皆さんは「ブラック校則」という言葉を聞いたことがありますか？一般社会から見れば明らかにおかしい校則や生徒心得、学校独自ルールなどの総称として使われており、「生徒指導提要」の改訂を受けて、世の中で頻繁に使われるようになった言葉です。少数派の意見の尊重が重要であることや、校則制定の権限が校長にあることなどが明記されました。また、「校則」は、児童生徒個人の能力や自主性を伸ばすものとなるものであり、指導を行うにあたっては、校則を守らせることにばかり拘ることなく、「**何のために設けた決まり**」であるのか、**教職員がその背景や理由を理解し、児童生徒が「自分事」としてその意味を理解して自主的に校則を守るように指導していくことが重要**ということが今回の改訂によって明文化されました。

これを受けて、本校でも校則の見直しに着手しています。12月20日に各学級で校則見直しに関する意見を出し合い、その意見をプロジェクトチーム（生徒会＋学年委員）で吸い上げ、**提案書を作成**しました。その提案書をベースとして、**トモスク、本校PTA、教員、生徒代表が参加して熟議を実施する予定（1/31）**です。本校の校訓である「**共に生きる**」を実現するために、**誰一人嫌な思いをすることなく、みんなが笑顔で安心して過ごせるルール作りのために、実りある熟議となることを願っています。**



の予定



日	月	火	水	木	金	土	
28	29	30 私立入試 A	31	1 私立入試 B	2 専門委員会	3 私立高校合格発表 ~5日	
4	5	6	7 錦オール	8	9 給食なし 期末考査①	10	
ありがとう Week		考査前部活中止					
11	12	13 部活なし 期末考査②	14 ★ 部活なし	15 中央委員会	16 45分 部活なし	17	
建国記念日	振替休日						
18	19 45分	20 45分 部活なし	21 ★ 部活終了 15:15	22 部活なし 職員会議	23 天皇誕生日	24	
25	26 仙台高専 合格発表	27 45分 部活なし	28 ★ 部活なし	29	1	2	

★毎週水曜は錦オール・錦タイム

※本紙の第三者への公開・開示や不当な目的利用、複写及び複製等はお断りします。